

## 誰もが暮らしやすい社会へ あいサポート運動を推進します



障害にはさまざまな特性があります。誰もが暮らしやすい地域社会をつくるために、まずは障害について知ることが大切です。

市は6月23日、県内自治体で初めてあいサポート運動に参加しました。共生社会を目指して運動を推進していきます。

☎ 障害福祉課☎内線 1333

### 「あいサポート運動」とは

さまざまな障害の特性を知り、障害のある人に温かく接するとともに、障害のある人が困っている時に「ちょっとした手助けや配慮」を行うことで、誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)をつくっていく運動です。「障害を知り、共に生きる」をスローガンに平成21年、鳥取県で始めました。

### 県内自治体初 鳥取県と協定を結びました



ひらいしんじ 平井伸治鳥取県知事と、協定の締結式を行いました。

障害のある人や障害への理解促進をより一層図るため、6月23日、鳥取県とあいサポート運動の協定を結びました。県内であいサポート運動に参加するのは市が初めてです。鳥取県のノウハウを取り入れるなど、協力を得ながらあいサポート運動を推進していきます。

◎あいサポート運動への参加に当たっては、とりで障害者協働支援ネットワークの皆さんと準備を進めてきました。あいサポーター研修の講師をお願いするなど、今後も協働で取り組んでいきます。

### あいサポート運動を実践する 「あいサポーター」

あいサポート運動を実践する方を「あいサポーター」と呼びます。あいサポーター研修を受講することで、誰でもなれます。研修は今後実施していきます。

#### ■あいサポーターの役割

- ▶さまざまな障害の特性を知り、障害のある人が困っていること、障害のある人への必要な配慮などを理解する
- ▶障害のある人が困っている時などに、ちょっとした手助けをする

### 手助けを必要としている方へ 優しい声掛けを

外見からは障害のあることが分かりにくい方や、困っていることを自分からは伝えられない方がいます。また、必要な手助けもさまざまです。手助けを必要としている方を見かけた時は、優しい声掛けをお願いします。

- ▶障害のある方が困っていたら、「何かお困りですか」、「何かお手伝いすることはありますか」などと声を掛けてください。
- ▶発作や、体調が悪くなった方には、短い言葉で優しく声を掛けてください。
- ▶災害が発生し避難行動が必要な時は、落ち着けるよう優しい言葉で具体的に状況を伝えてください。

#### ■ヘルプカード

「ヘルプカード」には、手助けしてほしい内容が記載されています。提示された際は、その記載内容に沿って支援をお願いします。



### あいサポーターには安心して声を掛けられます

梁野和成さん(とりで障害者協働支援ネットワーク代表)

障害によって手助けして欲しいことは違います。あいサポートバッジをつけている方にはその知識があるため、安心して声を掛けられます。多くの方があいサポーターになり、運動の輪が広がることで、共生社会の実現に近づいていって欲しいですね。

